

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

憲法改正案の投票遅延に伴う経済・財政の先行き不透明感が拡大し、取引開始からレアル安が進行。国会議員の間では緊急支援策の早期承認を得る為に法案の分割承認圧力をかけており、最終的に法案内容の希薄化懸念が高まった。2月のIGPMインフレ率は市場予想比上昇しマーケットでは3月のSelicレートの引上げ予想が拡大する一方、米国では7年債入札が軟調だったことを受け長短金利の上昇と共にドル高が進行。ブラジル中銀はスポットオークションを発表したもののレアル安の流れは大きく変わらず、5.52台までレアル安が進行した。

【株式】

ペトロプラス社の第4四半期純利益が599億レアルとなり、2020年通期で71億レアルの黒字となったものの、マーケットの反応は限定的。憲法改正案の希薄化懸念が高まったことに加え、米国の7年債入札が軟調だったことを受けて長短金利が急上昇。一部の特定投資家による国債売却の加速懸念(売りが売りを呼ぶリスク)も高まり、リスク資産を手放す動きを誘発し米国株は下落、ボバエスパ指数も112,000ポイント台まで下落となった。

【その他】

- ・ブラジル2月IGPMインフレ率(前月比):2.53%(市場予想:2.45%、前月:2.58%)
- ・米国1月耐久財受注(前月比):3.4%(市場予想:1.1%、前月:1.2%)
- ・米国新規失業保険申請件数:730千件(市場予想:825千件、前回:841千件)

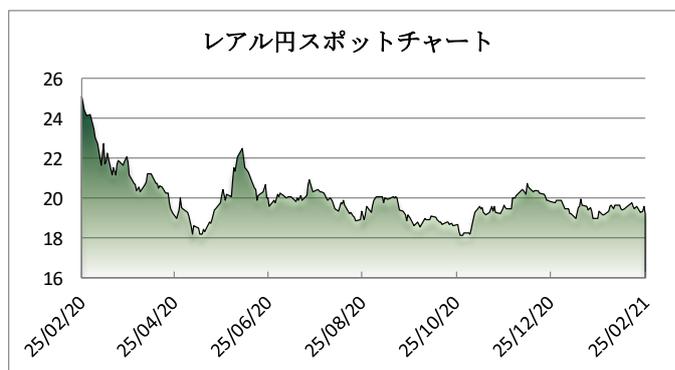
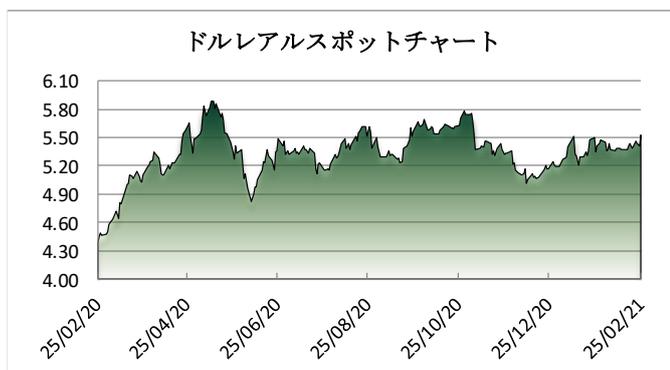
【COVID-19 感染者総数(2/24時点)】

ブラジル全体:10,324,463人(前日比+66,588人)、サンパウロ州:2,002,640人(前日比+12,086人)

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月24日	2月25日			(年初来) 高値	(年初来) 安値
					前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.4159	5.5212	-1.94%	-0.93%	5.1210	5.5378
	対円	JPY	19.57	19.21	1.82%	-1.27%	20.09	18.77
	対ユーロ	BRL	6.5891	6.7147	-1.91%	-0.88%	6.2961	6.7472
円	対ドル	JPY	105.87	106.21	-0.32%	-2.34%	102.59	106.40
	対ユーロ	JPY	128.83	129.32	-0.38%	-2.37%	125.09	129.98
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	115,668	112,256	-2.95%	-4.37%	125,324	111,650
CDS Brazil 5yrs		bps	172.10	182.62	-6.11%	-5.36%	186.45	141.37
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8.38	8.52	1.66%	6.90%	8.52	6.87
DI Future Jan22 (金利先物)		%	3.515	3.660	4.13%	8.28%	3.66	2.82
3 Months US Dollar Libor		%	0.18975	0.19050	0.40%	-11.50%	0.2413	0.1753
CRB Index (国際商品指数)		Index	195.13	194.59	-0.28%	12.58%	196.15	166.34

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。